

英国公社債ファンド (毎月分配型) (愛称：UKボンド)

運用報告書 (全体版)

第102期 (決算日 2023年9月8日)
第103期 (決算日 2023年10月10日)
第104期 (決算日 2023年11月8日)
第105期 (決算日 2023年12月8日)
第106期 (決算日 2024年1月9日)
第107期 (決算日 2024年2月8日)

(作成対象期間 2023年8月9日～2024年2月8日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	2015年2月17日～2025年2月7日		
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	英国公社債マザーファンドの受益証券	
	英国公社債マザーファンド	英国ボンド建債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、英国ボンド建ての債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			F T S E 英国債インデックス (円換算)			公社債 組比率	債先 比率	券物 率	純資 産額
	(分配落)	込金 税分	騰落 期中率	(参考指数)	騰落 期中率					
78 期末 (2021年 9 月 8 日)	円 7,834	円 20	% △ 1.2	10,675	% △ 2.1	% 95.5	% —	百万円 205		
79 期末 (2021年10月 8 日)	7,625	20	△ 2.4	10,201	△ 4.4	95.7	—	191		
80 期末 (2021年11月 8 日)	7,832	20	3.0	10,798	5.9	95.6	—	196		
81 期末 (2021年12月 8 日)	7,730	20	△ 1.0	10,900	0.9	95.0	—	194		
82 期末 (2022年 1 月11日)	7,748	20	0.5	10,582	△ 2.9	95.5	—	194		
83 期末 (2022年 2 月 8 日)	7,485	20	△ 3.1	10,259	△ 3.1	96.0	—	187		
84 期末 (2022年 3 月 8 日)	7,244	20	△ 3.0	10,028	△ 2.3	96.1	—	181		
85 期末 (2022年 4 月 8 日)	7,526	20	4.2	10,213	1.8	96.1	—	188		
86 期末 (2022年 5 月 9 日)	7,247	20	△ 3.4	9,781	△ 4.2	95.3	—	179		
87 期末 (2022年 6 月 8 日)	7,388	20	2.2	9,901	1.2	95.4	—	182		
88 期末 (2022年 7 月 8 日)	7,136	20	△ 3.1	9,639	△ 2.6	95.0	—	176		
89 期末 (2022年 8 月 8 日)	7,166	20	0.7	9,709	0.7	96.1	—	175		
90 期末 (2022年 9 月 8 日)	6,707	20	△ 6.1	8,861	△ 8.7	95.7	—	164		
91 期末 (2022年10月11日)	5,768	20	△ 13.7	7,441	△ 16.0	94.2	—	142		
92 期末 (2022年11月 8 日)	6,508	20	13.2	8,582	15.3	92.1	—	165		
93 期末 (2022年12月 8 日)	6,697	20	3.2	8,891	3.6	93.2	—	169		
94 期末 (2023年 1 月10日)	6,269	10	△ 6.2	8,154	△ 8.3	97.0	—	154		
95 期末 (2023年 2 月 8 日)	6,326	10	1.1	8,240	1.0	97.2	—	154		
96 期末 (2023年 3 月 8 日)	6,281	10	△ 0.6	8,154	△ 1.0	96.8	—	153		
97 期末 (2023年 4 月10日)	6,540	10	4.3	8,634	5.9	96.8	—	157		
98 期末 (2023年 5 月 8 日)	6,634	10	1.6	8,626	△ 0.1	92.2	21.5	160		
99 期末 (2023年 6 月 8 日)	6,514	10	△ 1.7	8,492	△ 1.6	91.2	21.9	152		
100 期末 (2023年 7 月10日)	6,600	10	1.5	8,680	2.2	91.8	21.9	154		
101 期末 (2023年 8 月 8 日)	6,751	10	2.4	8,820	1.6	93.5	21.8	158		
102 期末 (2023年 9 月 8 日)	6,765	10	0.4	8,842	0.3	93.9	21.9	157		
103 期末 (2023年10月10日)	6,714	10	△ 0.6	8,685	△ 1.8	94.2	21.7	156		
104 期末 (2023年11月 8 日)	6,958	10	3.8	9,062	4.3	93.6	21.7	162		
105 期末 (2023年12月 8 日)	6,939	10	△ 0.1	9,097	0.4	93.3	22.2	160		
106 期末 (2024年 1 月 9 日)	7,191	10	3.8	9,418	3.5	90.8	23.0	160		
107 期末 (2024年 2 月 8 日)	7,229	10	0.7	9,468	0.5	90.4	23.0	160		

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) F T S E 英国債インデックス (円換算) は、F T S E 英国債インデックス (英国ポンドベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を 10,000 として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 英国債インデックス (英国ポンドベース) は、F T S E Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は F T S E Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は F T S E Fixed Income LLC が有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

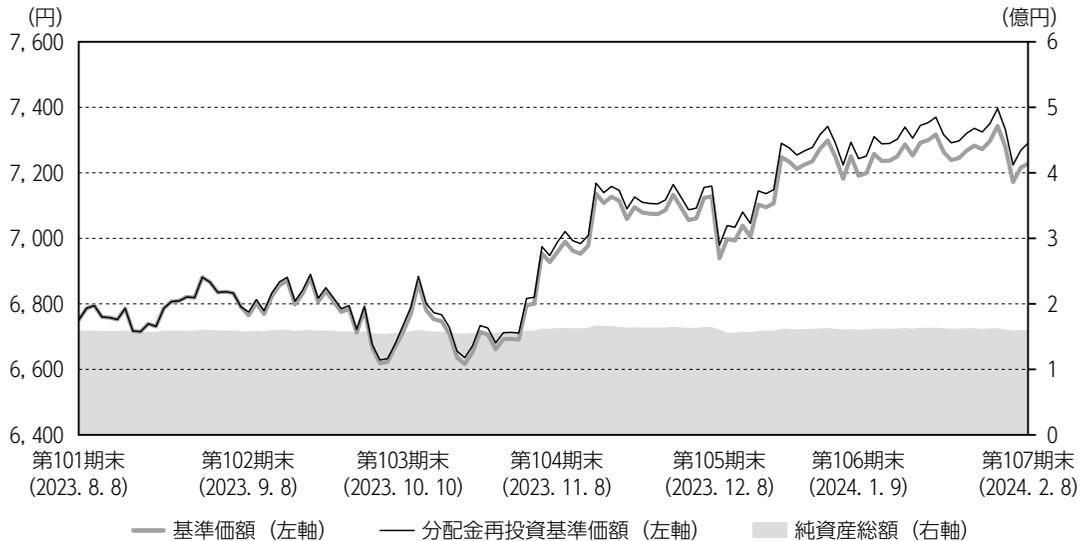
(注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注 7) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第102期首：6,751円

第107期末：7,229円（既払分配金60円）

騰落率：8.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

英国ポンド建ての債券に投資した結果、金利が低下（債券価格は上昇）したことに加え、保有債券からの利息収入、英国ポンドが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

英国公社債ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E 英国債インデックス (円換算)		公 社 組 債 比 入 率	債 先 比	券 物 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率				
第102期	(期 首) 2023年 8 月 8 日	円	%		%	%	%	
	8 月 末	6,751	—	8,820	—	93.5	21.8	
	(期 末) 2023年 9 月 8 日	6,881	1.9	9,002	2.1	93.7	22.0	
第103期	(期 首) 2023年 9 月 8 日	6,775	0.4	8,842	0.3	93.9	21.9	
	9 月 末	6,765	—	8,842	—	93.9	21.9	
	(期 末) 2023年 10 月 10 日	6,712	△ 0.8	8,702	△ 1.6	94.1	21.6	
第104期	(期 首) 2023年 10 月 10 日	6,724	△ 0.6	8,685	△ 1.8	94.2	21.7	
	10 月 末	6,714	—	8,685	—	94.2	21.7	
	(期 末) 2023年 11 月 8 日	6,691	△ 0.3	8,656	△ 0.3	94.0	21.5	
第105期	(期 首) 2023年 11 月 8 日	6,968	3.8	9,062	4.3	93.6	21.7	
	11 月 末	6,958	—	9,062	—	93.6	21.7	
	(期 末) 2023年 12 月 8 日	7,133	2.5	9,313	2.8	94.1	22.1	
第106期	(期 首) 2023年 12 月 8 日	6,949	△ 0.1	9,097	0.4	93.3	22.2	
	12 月 末	6,939	—	9,097	—	93.3	22.2	
	(期 末) 2024年 1 月 9 日	7,248	4.5	9,522	4.7	91.7	23.1	
第107期	(期 首) 2024年 1 月 9 日	7,201	3.8	9,418	3.5	90.8	23.0	
	1 月 末	7,191	—	9,418	—	90.8	23.0	
	(期 末) 2024年 2 月 8 日	7,272	1.1	9,493	0.8	92.1	22.9	
		7,239	0.7	9,468	0.5	90.4	23.0	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 8. 9 ~ 2024. 2. 8)

英国債券市況

英国債券市場の金利は低下しました。

英国債券市況は、当作成期首より、米国で金融引き締めが長期化するとの懸念が高まったことなどから、2023年10月まで長期金利を中心に金利は上昇（債券価格は下落）しました。11月には米国において、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利を据え置いたことや雇用およびインフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことによって米国金利が低下し、それに伴って英国金利も低下しました。さらに12月には、米国においてF R Bが将来の政策金利やインフレの見通しを引き下げたことによって米国金利が低下し、それに伴って英国金利も低下しました。また、同時期に英国のインフレ指標が鈍化傾向となったことも、金利低下要因となりました。2024年1月には、英国の消費者物価指数や購買担当者によるサービス業の動向を示す指標が市場予想を上回ったことから当作成期末にかけて金利は上昇しました。

為替相場

英国ポンドの対円為替相場は上昇しました。

英国ポンド対円為替相場は、当作成期首から2023年9月末にかけて、B O E（イングランド銀行）が利上げを停止したことで日本との金利差拡大の意識が後退し、下落（円高）しました。11月には、ベイリーB O E総裁による度重なる利下げ観測へのけん制などを受けて英国ポンドは堅調に推移し、対円で上昇しました。12月は、英国金利が低下したことで日本との金利差の縮小が意識され、英国ポンドは対円で下落しました。しかし2024年に入ってから、英国金利が反転したことや、日銀が現状の緩和的な金融政策の維持を発表したことで、英国ポンドは対円で大きく上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「英国公社債マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

英国公社債マザーファンド

当ファンドは、B B B格相当以上（取得時）の英国ポンド建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの金利変動リスクを表す

英国公社債ファンド（毎月分配型）

修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、英国経済分析や金融政策見通しに基づいて変動させます。債券種別では、国債と社債を中心として投資を行います。社債については、社債発行企業の信用リスク分析を行った上で、クレジット市場全体の動向を加味して投資銘柄を選別します。

ポートフォリオについて

(2023. 8. 9 ~ 2024. 2. 8)

当ファンド

「英国公社債マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れました。

英国公社債マザーファンド

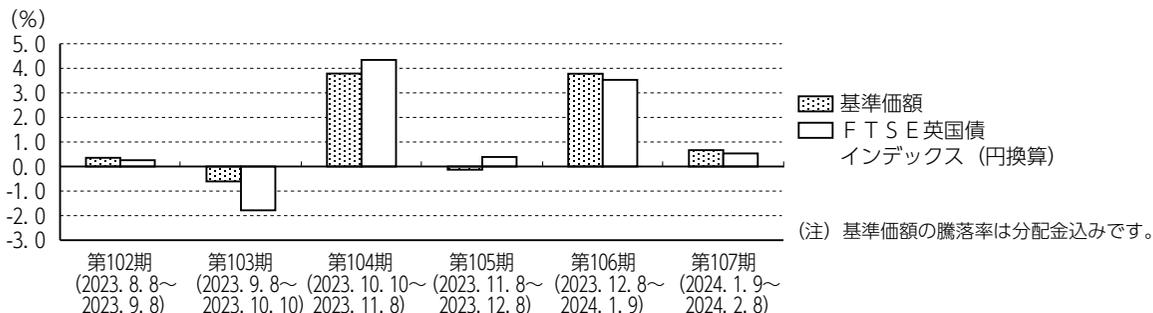
英国ポンド建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5（年）程度から10（年）程度の範囲内で運用しました。英国経済のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）や金融政策の方向性、また世界的な金融環境などを勘案しつつ、修正デュレーションを機動的に調整しました。債券種別構成としては、国債と社債を中心にポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2023年8月9日 ～2023年9月8日	2023年9月9日 ～2023年10月10日	2023年10月11日 ～2023年11月8日	2023年11月9日 ～2023年12月8日	2023年12月9日 ～2024年1月9日	2024年1月10日 ～2024年2月8日
当期分配金(税込み) (円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率 (%)	0.15	0.15	0.14	0.14	0.14	0.14
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	225	228	235	237	248	255

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 15.25円	✓ 12.41円	✓ 17.77円	✓ 11.63円	✓ 20.36円	✓ 17.42円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	182.37	182.54	182.71	182.98	183.19	183.46
(d) 分配準備積立金	38.09	43.20	45.49	53.05	54.51	64.65
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	235.72	238.17	245.98	247.67	258.07	265.54
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	225.72	228.17	235.98	237.67	248.07	255.54

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「英国公社債マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

■英国公社債マザーファンド

当ファンドは、B B B格相当以上（取得時）の英国ポンド建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの金利変動リスクを表す修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、英国経済分析や金融政策見通しに基づいて変動させます。債券種別では、国債と社債を中心として投資を行います。社債については、社債発行企業の信用リスク分析を行った上で、クレジット市場全体の動向を加味して投資銘柄を選別します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第102期～第107期 (2023. 8. 9～2024. 2. 8)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	45円	0.651%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,968円です。
（投 信 会 社）	(19)	(0.276)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(25)	(0.359)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.002)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.033	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	48	0.686	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

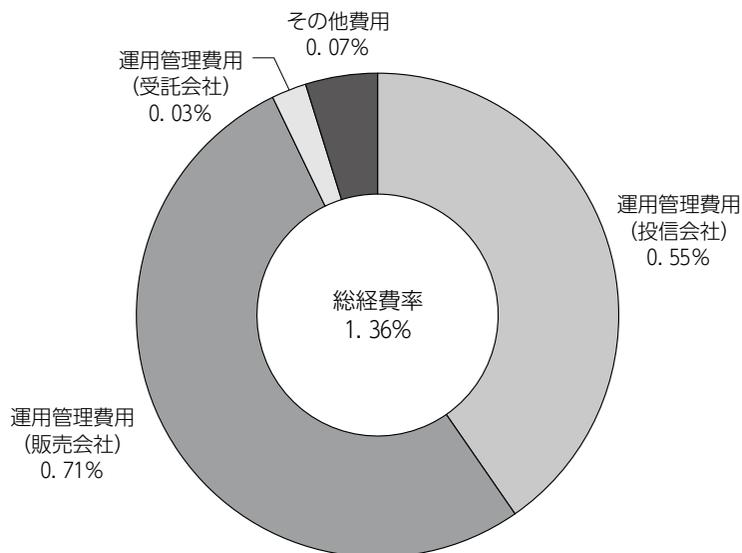
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.36%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年8月9日から2024年2月8日まで)

決算期	第102期～第107期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
英国公社債 マザーファンド	2,362	2,376	13,513	13,686

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第101期末	第107期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
英国公社債 マザーファンド	162,532	151,381	159,435

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月8日)、(2023年10月10日)、(2023年11月8日)、(2023年12月8日)、(2024年1月9日)、(2024年2月8日)現在

項目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
(A) 資産	158,255,899円	156,957,976円	162,997,927円	160,971,120円	161,110,017円	160,667,002円
コール・ローン等	1,169,415	1,153,434	1,135,357	1,195,941	1,148,025	1,174,475
英国公社債マザーファンド(評価額)	157,086,484	155,804,542	161,862,570	159,759,488	159,776,597	159,435,295
未収入金	—	—	—	15,691	185,395	57,232
(B) 負債	409,244	414,763	399,085	413,617	585,986	443,004
未払収益分配金	233,312	233,173	233,702	231,388	223,231	221,649
未払解約金	226	10	210	3,225	175,113	42,267
未払信託報酬	174,617	179,367	161,946	174,683	182,178	172,545
その他未払費用	1,089	2,213	3,227	4,321	5,464	6,543
(C) 純資産総額(A-B)	157,846,655	156,543,213	162,598,842	160,557,503	160,524,031	160,223,998
元本	233,312,160	233,173,691	233,702,384	231,388,269	223,231,748	221,649,894
次期繰越損益金	△ 75,465,505	△ 76,630,478	△ 71,103,542	△ 70,830,766	△ 62,707,717	△ 61,425,896
(D) 受益権総口数	233,312,160□	233,173,691□	233,702,384□	231,388,269□	223,231,748□	221,649,894□
1万口当り基準価額(C/D)	6,765円	6,714円	6,958円	6,939円	7,191円	7,229円

* 当作成期首における元本額は234,246,939円、当作成期間(第102期～第107期)中における追加設定元本額は4,514,559円、同解約元本額は17,111,604円です。

* 第107期末の計算口数当りの純資産額は7,229円です。

* 第107期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は61,425,896円です。

■投資信託財産の構成

2024年2月8日現在

項目	第107期末	
	評価額	比率
	千円	%
英国公社債マザーファンド	159,435	99.2
コール・ローン等、その他	1,231	0.8
投資信託財産総額	160,667	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月8日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=187.13円です。

(注3) 英国公社債マザーファンドにおいて、第107期末における外貨建純資産(159,370千円)の投資信託財産総額(159,493千円)に対する比率は、99.9%です。

英国公社債ファンド（毎月分配型）

■損益の状況

	第102期 自2023年8月9日 第103期 自2023年9月9日	至2023年9月8日 至2023年10月10日	第104期 自2023年10月11日 第105期 自2023年11月9日	至2023年11月8日 至2023年12月8日	第106期 自2023年12月9日 第107期 自2024年1月10日	至2024年1月9日 至2024年2月8日
項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(A) 配当等収益	△ 30円	△ 15円	△ 1円	△ 1円	△ 1円	△ 1円
支払利息	△ 30	△ 15	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1
(B) 有価証券売買損益	746,709	△ 795,066	6,094,673	△ 28,246	6,028,874	1,228,070
売買益	753,646	9,007	6,096,310	53,580	6,038,863	1,250,608
売買損	△ 6,937	△ 804,073	△ 1,637	△ 81,826	△ 9,989	△ 22,538
(C) 信託報酬等	△ 175,706	△ 180,491	△ 162,960	△ 175,777	△ 183,321	△ 173,624
(D) 当期繰越益金 (A + B + C)	△ 570,973	△ 975,572	5,931,712	△ 204,023	5,845,553	1,054,446
(E) 前期繰越益金	△ 37,868,987	△ 37,388,610	△ 38,573,992	△ 32,415,977	△ 31,596,216	△ 25,699,972
(F) 追加信託差損益金	△ 37,934,179	△ 38,033,123	△ 38,227,560	△ 37,979,378	△ 36,733,823	△ 36,558,721
(配当等相当額)	(4,254,962)	(4,256,576)	(4,270,114)	(4,234,122)	(4,089,491)	(4,066,551)
(売買損益相当額)	(△ 42,189,141)	(△ 42,289,699)	(△ 42,497,674)	(△ 42,213,500)	(△ 40,823,314)	(△ 40,625,272)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 75,232,193	△ 76,397,305	△ 70,869,840	△ 70,599,378	△ 62,484,486	△ 61,204,247
(H) 収益分配金	△ 233,312	△ 233,173	△ 233,702	△ 231,388	△ 223,231	△ 221,649
次期繰越益金 (G + H)	△ 75,465,505	△ 76,630,478	△ 71,103,542	△ 70,830,766	△ 62,707,717	△ 61,425,896
追加信託差損益金	△ 37,934,179	△ 38,033,123	△ 38,227,560	△ 37,979,378	△ 36,733,823	△ 36,558,721
(配当等相当額)	(4,254,962)	(4,256,576)	(4,270,114)	(4,234,122)	(4,089,491)	(4,066,551)
(売買損益相当額)	(△ 42,189,141)	(△ 42,289,699)	(△ 42,497,674)	(△ 42,213,500)	(△ 40,823,314)	(△ 40,625,272)
分配準備積立金	1,011,389	1,063,903	1,244,952	1,265,330	1,448,372	1,597,601
繰越損益金	△ 38,542,715	△ 39,661,258	△ 34,120,934	△ 34,116,718	△ 27,422,266	△ 26,464,776

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(a) 経費控除後の配当等収益	355,920円	289,535円	415,397円	269,185円	454,619円	386,152円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	4,254,962	4,256,576	4,270,114	4,234,122	4,089,491	4,066,551
(d) 分配準備積立金	888,781	1,007,541	1,063,257	1,227,533	1,216,984	1,433,098
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	5,499,663	5,553,652	5,748,768	5,730,840	5,761,094	5,885,801
(f) 分配金	233,312	233,173	233,702	231,388	223,231	221,649
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	5,266,351	5,320,479	5,515,066	5,499,452	5,537,863	5,664,152
(h) 受益権総口数	233,312,160□	233,173,691□	233,702,384□	231,388,269□	223,231,748□	221,649,894□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1万口当り分配金（税込み）	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

英国公社債マザーファンド

運用報告書 第18期 (決算日 2024年2月8日)

(作成対象期間 2023年8月9日～2024年2月8日)

英国公社債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	英国債券建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

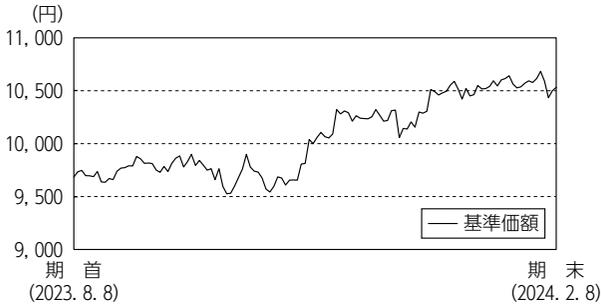
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE 英国債インデックス (円換算)		公社債債券先物比率	
	円	騰落率 %	参考指数	騰落率 %	比率 %	比率 %
(期首) 2023年 8月 8日	9,683	—	8,820	—	94.0	21.9
8月末	9,879	2.0	9,002	2.1	94.2	22.1
9月末	9,659	△ 0.2	8,702	△ 1.3	94.5	21.8
10月末	9,655	△ 0.3	8,656	△ 1.9	94.4	21.6
11月末	10,322	6.6	9,313	5.6	94.5	22.2
12月末	10,515	8.6	9,522	8.0	92.2	23.2
2024年 1月末	10,578	9.2	9,493	7.6	92.5	23.0
(期末) 2024年 2月 8日	10,532	8.8	9,468	7.4	90.9	23.1

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSE 英国債インデックス (円換算) は、FTSE 英国債インデックス (英国ポンドベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 英国債インデックス (英国ポンドベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,683円 期末：10,532円 騰落率：8.8%

【基準価額の主な変動要因】

英国ポンド建ての債券に投資した結果、金利が低下 (債券価格は上昇) したことに加え、保有債券からの利息収入、英国ポンドが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 英国債券市場

英国債券市場の金利は低下しました。

英国債券市場は、当作成期首より、米国で金融引き締めが長期化

するとの懸念が高まったことなどから、2023年10月まで長期金利を中心に金利は上昇 (債券価格は下落) しました。11月には米国において、FRB (米連邦準備制度理事会) が政策金利を据え置いたことや雇用およびインフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことによって米国金利が低下し、それに伴って英国金利も低下しました。さらに12月には、米国においてFRBが将来の政策金利やインフレの見通しを引き下げたことによって米国金利が低下し、それに伴って英国金利も低下しました。また、同時期に英国のインフレ指標が鈍化傾向となったことも、金利低下要因となりました。2024年1月には、英国の消費者物価指数が購買担当者によるサービス業の動向を示す指標が市場予想を上回ったことから当作成期末にかけて金利は上昇しました。

○ 為替相場

英国ポンドの対円為替相場は上昇しました。

英国ポンド対円為替相場は、当作成期首から2023年9月末にかけて、BOE (イングランド銀行) が利上げを停止したことで日本との金利差拡大の意識が後退し、下落 (円高) しました。11月には、ペイリーBOE総裁による度重なる利下げ観測へのけん制などを受けて英国ポンドは堅調に推移し、対円で上昇しました。12月には、英国金利が低下したことや、日銀が現状の緩やかな金融政策の維持を発表したことで、英国ポンドは対円で大きく上昇しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドは、BBB格相当以上 (取得時) の英国ポンド建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの金利変動リスクを表す修正デュレーションは、5 (年) 程度~10 (年) 程度の範囲で、英国経済分析や金融政策見通しに基づいて変動させます。債券種別では、国債と社債を中心として投資を行います。社債については、社債発行企業の信用リスク分析を行った上で、クレジット市場全体の動向を加味して投資銘柄を選別します。

◆ ポートフォリオについて

英国ポンド建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲内で運用しました。英国経済のファンダメンタルズ (経済の基礎的条件) や金融政策の方向性、また世界的な金融環境などを勘案しつつ、修正デュレーションを機動的に調整しました。債券種別構成としては、国債と社債を中心にポートフォリオを構築しました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

参考指数は英国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドは、BBB格相当以上 (取得時) の英国ポンド建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの金利変動リスクを表す修正デュレーションは、5 (年) 程度~10 (年) 程度の範囲で、英国経済分析や金融政策見通しに基づいて変動させます。債券種別では、国債と社債を中心として投資を行います。社債については、社債発行企業の信用リスク分析を行った上で、クレジット市場全体の動向を加味して投資銘柄を選別します。

英国公社債マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合 計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)公 社 債

(2023年8月9日から2024年2月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	イギリス	千イギリス・ポンド 24	千イギリス・ポンド 90 (—)

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種類別取引状況

(2023年8月9日から2024年2月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	百万円	百万円	百万円	百万円
債券先物取引	71	70	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年8月9日から2024年2月8日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
United Kingdom Gilt (イギリス) 3.5% 2045/1/22	2,471	United Kingdom Gilt (イギリス) 1% 2024/4/22	7,298
UNITED KINGDOM GILT (イギリス) 0.875% 2033/7/31	2,153	United Kingdom Gilt (イギリス) 3.5% 2045/1/22	6,511
		UNITED KINGDOM GILT (イギリス) 0.875% 2033/7/31	2,822

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	当 期			末				
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
イギリス	千イギリス・ポンド 829	千イギリス・ポンド 774	千円 144,862	% 90.9	% —	% 71.7	% 16.4	% 2.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額			償還年月日
					外 貨 建 金 額			
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	千円	
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円		2028/10/22
	United Kingdom Gilt	国債証券	1.0000	53	48	8,988		2024/04/22
	United Kingdom Gilt	国債証券	0.1250	24	23	4,455		2028/01/31
	UNITED KINGDOM GILT	国債証券	0.8750	70	60	11,299		2033/07/31
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.7500	200	151	28,273		2030/12/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	3.5000	210	221	41,431		2045/01/22
	Italy Government International Bond	国債証券	6.0000	5	4	806		2028/08/04
	HSBC Bank PLC	社債券	5.3750	30	30	5,793		2030/11/04
	INNOGY Finance BV	社債券	6.2500	50	49	9,186		2030/06/03
	CITIGROUP INC	社債券	6.5000	40	42	7,971		2030/08/16
	GOLDMAN SACHS GROUP INC.	社債券	3.1250	57	60	11,356		2029/07/25
90		81	15,297					
合 計	銘柄数	11銘柄						
	金 額			829	774	144,862		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3)先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外 国 LONG GILT FUTURE (イギリス)	百万円	百万円
	36	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年2月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	144,862	90.8
コール・ローン等、その他	14,630	9.2
投資信託財産総額	159,493	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月8日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=187.13円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (159,370千円) の投資信託財産総額 (159,493千円) に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	159,493,236円
コール・ローン等	1,664,628
公社債 (評価額)	144,862,819
未収入金	5,872,650
未収利息	1,643,081
前払費用	269
差入委託証拠金	5,449,789
(B) 負債	57,232
未払解約金	57,232
(C) 純資産総額 (A - B)	159,436,004
元本	151,381,785
次期繰越損益金	8,054,219
(D) 受益権総口数	151,381,785口
1万口当り基準価額 (C / D)	10,532円

* 期首における元本額は162,532,243円、当作成期間中における追加設定元本額は2,362,870円、同解約元本額は13,513,328円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

 英国公社債ファンド (毎月分配型) 151,381,785円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,532円です。

英国公社債マザーファンド

■損益の状況

当期 自2023年8月9日 至2024年2月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,769,390円
受取利息	2,644,310
その他収益金	125,115
支払利息	△ 35
(B) 有価証券売買損益	9,180,847
売買益	9,345,529
売買損	△ 164,682
(C) 先物取引等損益	1,460,363
取引損	1,460,363
(D) その他費用	△ 47,860
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	13,362,740
(F) 前期繰越損益金	△ 5,148,709
(G) 解約差損益金	△ 173,169
(H) 追加信託差損益金	13,357
(I) 合計 (E + F + G + H)	8,054,219
次期繰越損益金 (I)	8,054,219

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。